

# Aterm® WR5100VT

# つなぎかたガイド

Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。  
Mac、Macintoshは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。  
Netscape®は米国 Netscape Communications Corporation の登録商標です。  
JavaScript®は米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。  
その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2004. © NEC AccessTechnica, Ltd. 2004

本書では、子機 (WL54AGなど) に対してWR5100VTを親機と呼びます

## 1 箱の中身をチェックしよう

●本商品が到着したらすぐに添付品をご確認ください。不足しているものがありましたら、お申し込み窓口にご連絡ください。

- WR5100VT
- 縦置きスタンド
- ACアダプタ
- 電話回線ケーブル (コネクタ:小)
- ETHERNETケーブル (コネクタ:大)
- つなぎかたガイド(本書)
- お使いになる前に(別冊)
- IP電話使いかたガイド

### <コードレス電話子機>

- 本体 (電池カバー付)
- 充電器
- 電池パック

## 2 設定する前に準備をしよう

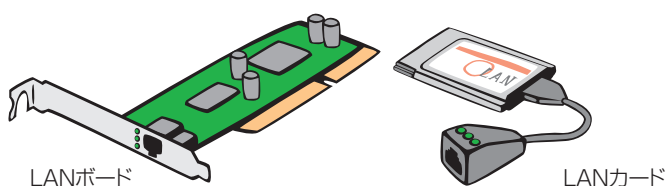
### コードレス電話子機の準備

お求めいただいた時点では、充電されていません。10時間以上の充電を行ってからご使用ください。 → ③

### パソコンの準備

#### ● LANポートの準備:

本商品を接続するには、パソコンにLANポート (ETHERNETポート) [100BASE-TX/10BASE-T] が必要です。装備されていない場合は、市販のLANカード/LANボードを購入して、取り付けとOSに対するドライバのインストールを行っておいてください。



#### ● ファイアウォールなど、すべてのソフトの停止:

本商品設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトはいったん停止してください。停止しない (起動したまま) と本商品の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。

### WWWブラウザ (Internet Explorer等) の準備

本商品は、下記のバージョンのWWWブラウザ (Internet Explorer等) に対応しています。

- |   |   |
|---|---|
| Windows® XP/2000 Professional/Me/98の場合    | Mac OS X/9.x/8.xの場合                       |
| Microsoft® Internet Explorer Ver.5.5以上に対応 | Microsoft® Internet Explorer Ver.5.0以上に対応 |
| Netscape® Ver.6.1以上に対応                    | Netscape® Ver.6.01以上に対応                   |

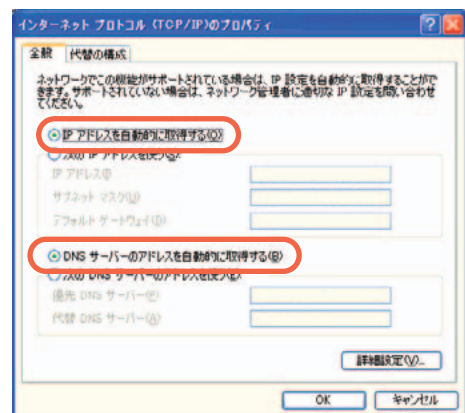
### WWWブラウザの設定確認

インターネットに接続するには、WWWブラウザ (Internet Explorer等) の接続設定が「ダイヤルしない」「プロキシサーバを使用しない」設定になっている必要があります。設定されていない場合は、裏面「WWWブラウザの設定確認のしかた」を参照して設定してください。

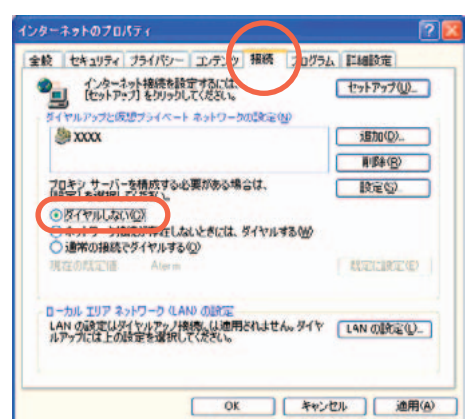
### Windows® XP

画面は、Windows® XPのカテゴリ表示を事例に記載したものです。表示の切り替えは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] を選択する
- 2 [ネットワークとインターネット接続] をクリックし、[ネットワーク接続] をクリックする
- 3 [ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- 4 [全般] タブをクリックし、[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
- 5 [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する



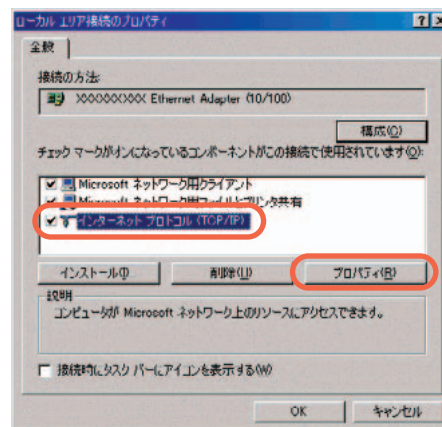
- 6 [OK] をクリックする
- 7 [OK] または [閉じる] をクリックする
- 8 [戻る] をクリックし、[ネットワークとインターネット接続] 画面の [インターネットオプション] をクリックする
- 9 [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する



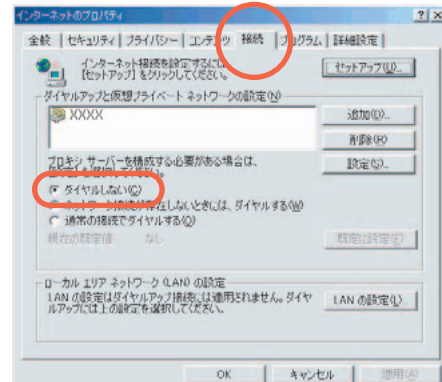
- 10 [OK] をクリックする
- 以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

### Windows® 2000 Professional

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- 2 [ネットワークとダイヤルアップ接続] アイコンをダブルクリックする
- 3 [ローカルエリア接続] アイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- 4 リストの [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
- 5 [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する



- 6 [OK] をクリックする
- 7 [OK] をクリックする
- 8 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- 9 [インターネットオプション] アイコンをダブルクリックする
- 10 [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する



- 11 [OK] をクリックする
- 以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

### Windows® Me/98

画面は、Windows® Meを事例に記載したものです。

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
  - 2 [ネットワーク] アイコンをダブルクリックする
  - 3 リストの [TCP/IP] -> [お使いのLANカード (またはお使いのLANボード)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
  - 4 [IPアドレス] タブをクリックし、[IPアドレスを自動的に取得] を選択する
  - 5 [ゲートウェイ] タブをクリックし、何も指定されていないことを確認する
  - 6 [DNS設定] タブをクリックし、[DNSを使わない] を選択する
  - 7 [OK] をクリックする
  - 8 [OK] をクリックする
  - 9 再起動の指示があった場合はパソコンを再起動する
  - 10 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
  - 11 [インターネットオプション] アイコンをダブルクリックする
  - 12 [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する
  - 13 [OK] をクリックする
- 以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

### Mac OS X

- 1 アップルメニューから [システム環境設定] - [ネットワーク] アイコンを選択する
  - 2 [表示] を [内蔵Ethernet] にし、[TCP/IP] タブをクリックして [設定] を [DHCPサーバを参照] にする
  - 3 [DHCPクライアントID] と [ドメインネームサーバ] [検索ドメイン] を空白にする
  - 4 [今すぐ適用] をクリックし、ウィンドウを閉じる
- 以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

### Mac OS 9.x/8.x

- 1 アップルメニューから [コントロールパネル] - [TCP/IP] を開く
  - 2 [経由先] を [Ethernet] にする
  - 3 [設定方法] を [DHCPサーバを参照] にし、[DHCPクライアントID] と [検索ドメイン名] を空白にし、ウィンドウを閉じる
  - 4 確認のダイアログが表示されたら [保存] をクリックする
- 以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

OSがWindows®の場合、インターネットオプションの「LANの設定」でプロキシサーバを使用する設定になっていると、正しくインターネットに接続できない場合があります。

# 3 接続して電源を入れよう

### 1 縦置きスタンドを取り付ける

### 2 アース線を接続する

アース線は添付されています。別途ご準備願います。

### 6 パソコンを接続する

※パソコンにLANポートが必要です。(2の「パソコン側の準備」参照)

### 3 ADSLモデムに接続する

ADSLの場合

### 4 電話回線ポートとスプリッタを接続する

### 5 電話機を接続する

### 7 電源ジャックを接続する

POWERランプが緑点灯します。

### 8 ACアダプタを接続する

### 3 ブロードバンドモデムに接続する

CATV / FTTHの場合

### 4 電話回線モジュラージャックに接続する

### 9 コードレス電話子機からIP電話を利用する場合

※お求めいただいた時点では、充電されていません。10時間以上の充電を行ってからご使用ください。

#### 1 コードレス電話子機を組み立てる

- 電池カバーを外す
- 電池パックのコネクタを差し込む
- 電池パックを取り付ける
- 電池カバーを取り付ける

#### 2 コードレス電話子機を充電する

- 充電器のプラグを電源コンセントに差し込む
- 電話子機を充電器に置いて充電する  
ボタン面が前になるように置きます。

### 3 電源ランプの状態を確認する

ACアダプタを接続後、親機前面のPOWERランプとブロードバンド接続ポート状態表示LED、背面のETHERNETポート状態表示LEDが緑色に点灯することを確認してください。緑点灯しない場合は、ETHERNETケーブルの接続状態やブロードバンドモデムの電源を確認してください。

外付け電話機でIP電話と加入電話を分けてご使用になる場合は、ホームページ (<http://aterm.cplaza.ne.jp/manual/p/5100vt/>) 内にある「機能詳細ガイド」-「IP電話の使い方」を参照してください。  
※緊急電話(110, 118, 119など)はIP電話ではご利用できません

# 4 インターネット接続設定をしよう

### 1 WWWブラウザ (Internet Explorer等) を起動し、アドレスにhttp://web.setup/と入力して、クイック設定Webのページを開く

本商品のIPアドレスを入力して開くこともできます。(工場出荷時は192.168.0.1です。) 例: http://192.168.0.1/

### 2 管理者パスワードを入力し、[設定]をクリックする

セキュリティの設定を入力する

[管理者パスワード]にパスワードを入力します。パスワードには任意の半角英数字64文字まで入力できます。

管理者パスワードは、あとで本商品(親機)を設定する際に必要となりますので控えておいてください。

管理者パスワード控え:

※管理者パスワードを忘れてしまった場合は、本商品(親機)を初期化して、はじめから設定をやり直してください。  
(本商品(親機)の初期化の方法は、「お使いになる前に」の「トラブルシューティング」を参照してください。)

### 3 [設定パターン]と[接続先の設定]を入力し、[設定]をクリックする

【設定パターン】を選択する

設定1: ケーブルモデムに接続する場合(ローカルルータモード) CATVで使用する方など、PPPoE利用指定の無い場合  
設定2: ID/パスワードの設定を行う場合(PPPoE利用モード) フレッツで使用する方など、PPPoEご利用の場合

【接続先の設定】を入力する

【設定2】を選択した場合は、ご契約のプロバイダの資料に従って設定してください。

- 接続先名: 接続先がわかるようにプロバイダの名称を任意に入力します。入力した名称が接続先の名称として本商品(親機)に登録されます。
- ユーザー名: ご契約のプロバイダの資料に従って「認証ID」(ログインID・ユーザーID)を入力します。\*プロバイダによってはIDのあとに、@ドメイン名を入れる必要があります。
- パスワード: ご契約のプロバイダの資料に従ってパスワードを入力します。

### 4 IP電話の設定をIP電話接続事業者(プロバイダ等)の資料に従って入力し、[設定]をクリックする

※IP電話をご利用にならない場合、またはあとから設定を行う場合は、何も入力しないで「[設定]」をクリックします。

お客様がお住まいの地域の市外局番を設定すると、IP電話をかけるときに市外局番のダイヤルなしで市内通話をご利用いただけます。(設定の必須項目ではありませんので空欄のままでもかまいません)

※市外局番に間違えた番号を設定すると、正しい発信ができなくなります。

※お客様の市外局番が変更になるときは、設定変更が必要となります。

※増設済みの子機がある場合は、「増設済み子機台数」で選択します。

IP電話の設定には、ご契約いただいたIP電話接続事業者(プロバイダ等)発行のIP電話に関する情報が必要です。あらかじめ、IP電話に関する情報がお手元に届いているか確認のうえ、設定してください。IP電話に関する情報がまだ届いていないときは、4は何も入力しないで「[設定]」をクリックし、あとから設定します。→あとから設定する場合は、6の「再度IP電話の設定をする場合は」へ

※ご不明な場合は、ご契約いただいたIP電話接続事業者(プロバイダ等)へお問い合わせください。

※設定を間違えた場合は、本商品(親機)を初期化して設定をはじめからやり直してください。本商品(親機)の初期化の方法は、「お使いになる前に」の「トラブルシューティング」を参照してください。

お使いになる前に [トラブルシューティング](#)

クイック設定Webでは、IP電話番号ごとの「着信する電話機(子機)の指定」や「子機の着信音選択」などIP電話をさらに快適にご利用するための設定を行うことができます。設定方法は、ホームページ (<http://aterm.cplaza.ne.jp/manual/p/5100vt/>) 内にある「機能詳細ガイド」の「IP電話の使い方」をご参照ください。(サービス利用に対する必須項目はありません。)

# 5 インターネットに接続しよう

- WWWブラウザ (Internet Explorer等) を起動する
- 外部のホームページを開く 例) ホームページ: <http://aterm.cplaza.ne.jp/manual/p/5100vt/>

インターネットに接続できないときは [お使いになる前に](#) [トラブルシューティング](#)

# 6 IP電話の確認をしよう

IP電話をご利用になる場合はVoIPランプが緑点灯していることを確認してください。

▶ VoIPランプが緑点灯している場合は、IP電話がご利用いただけます。

添付の「IP電話使用いかたガイド」、およびご契約のプロバイダから送付された資料(「IP電話ご利用の手引き」など)をよく読み、通話の確認をしてください。

VoIPランプが緑点灯の状態でない場合は、IP電話のご利用ができません。サービス契約・登録設定をご確認ください。VoIPランプが赤点灯・消灯の場合は、4の4で設定した値が正しくないか、何も設定されていないことが考えられます。

VoIPランプは、お客様が接続される外付けの電話機(またはFAX)でのIP電話ご利用状態を表示します。標準添付のコードレス電話子機でIP電話をご利用の場合は、VoIPランプ表示は変化しません。

再度IP電話の設定をする場合は

次の手順で設定します。

- WWWブラウザ (Internet Explorerなど) を起動し、<http://web.setup/sip.html>と入力し、クイック設定Webのページを開く。
- ユーザー名に「admin」と入力し、パスワードに4の2で設定した管理者パスワードを入力する。
- 4の3の画面が表示されます。以降は4の4を参照して設定してください。
- 入力が完了したら、「[設定]」をクリックする

## クイック設定Webをご使用になるには

クイック設定Webをお使いになるときは、WWWブラウザの設定でJavaScript®が有効になっている必要があります。4の設定中にエラー画面が出た場合は、「お使いになる前に」の「トラブルシューティング」をご覧のうえ、JavaScript®の設定を確認してください。

### WWWブラウザ設定確認のしかた

WWWブラウザ (Internet Explorer等) の接続設定を「ダイヤルしない」「プロキシサーバーを使用しない」設定にします。

右記はWindows®XP/2000 Professional/Me/98SE/98でInternet Explorer 6.0をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の使用環境(プロバイダやソフトウェア等)によっても変わりますので詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

- Internet Explorerのアイコンをダブルクリックして、Internet Explorerを起動します。
- [ツール]の[インターネットオプション]を選択します。
- [接続]タブをクリックします。
- ダイヤルアップの設定の欄で、「ダイヤルしない」を選択してください。
- [LANの設定]をクリックします。
- [LANにプロキシサーバーを使用する]と[設定を自動的に検出する]の☑を外します。  
\*プロバイダからプロキシの設定指示があった場合は、従ってください。

## マニュアルの見かた

本商品のマニュアルは次の通りです。ご使用の目的にあわせてお読みください。

**お使いになる前に (別冊)**  
本商品をお使いいただく前にあらかじめ確認していただきたい注意事項、トラブルシューティングを記載しています。

**IP電話使用いかたガイド (別冊)**  
IP電話のご利用方法について記載しています。

**機能詳細ガイド**  
本商品の様々な機能については、「機能詳細ガイド」で詳しく説明しています。「機能詳細ガイド」は、ホームページに掲載しています。下記のURLからご覧ください。

<http://aterm.cplaza.ne.jp/manual/p/5100vt/>

## あとから無線LANをご利用になるには

あとから無線LANをご利用になる場合は、別途無線LANカードをご用意ください。なお、本商品(親機)に装着できるのは、WL54AGのみです。接続および無線LANセキュリティ対策については、無線LANカードに添付の「無線LANご利用ガイド」を参照してください。

※この取扱説明書は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。